ラウンド3:2030年

住みやすさランキング

【総務・財政部長】

◆ これまで、みんなで対話を続けてまちづくりを進めてきたが、いいまちづくりができたのだろうか？

◆ ところで、毎年「SIMジャーナル」がわが国の都市の住みよさ度ランキングを発表しているが、今年はわが市にも調査団がお越しになるらしい。

◆ この機会に、これまで作り上げた市の強みを再確認して、わが市の魅力をPRしようと思う。

◆ 市の名前も「えふ市」ではなく、我々の市の特徴や魅力を表現した名前に改名しようじゃないか！

部長のみなさん、大変です。たったいまSIMジャーナルから通知があり、住みよさ度ランキングにエントリーするには、赤字地方債を発行していないことが条件になっているらしいのです。つまり、これまでに発行した赤字地方債について、繰上げ償還をしなければならないというわけです！
手元にある借金カードが0枚になるよう、事業を廃止しなければなりません！
住民にとっては健全財政も「住みやすさ」の重要な指標・・・
一緒に知恵を絞りましょう！

2030年

2030年までのミッション

まとめ１　財政状況は健全ですか？
　赤字地方債を発行していた場合は、何か事業を廃止して、繰り上げ償還を行う
　財源をねん出してください。（議会の議決は不要です）

まとめ２　私たちのまちの強みは？
　2020年からこれまでの期間、さまざまな課題への対応で、どのような選択を
　し、その結果、現在まで継続しているのはどのような事業ですか？
　それらを見渡してみて、自分たちのまちの強みは何だと思いますか？
　自分たちのまちの強みとしてＰＲできる内容をまとめ、ひとことで表す
　「キャッチコピー」を決めましょう。

まとめ３　市名変更
　自分たちのまちの強みを踏まえ、みんなが住みたくなる新たな「市の名前」
　を決めましょう。

あなたのまちはどんなまちになっていますか？

あなたはそのまちに住みたいですか？

もし時計の針を戻せるとしたらあなたは何をしますか？